

第124回公開講座

「言語的構成要素の検証と評価」

テストの得点に基づいて下される決定は、学生の人生に重大な影響を及ぼします。そのため、学生が評価の仕組みを理解することの重要性がますます高まっています。本講義の前半では、言語評価の基本原則を取り上げ、テスト作成や得点解釈の背景にある考え方を理解できるようにします。

後半では、二分法による採点テストや、プレゼンテーションや小論文などのパフォーマンス評価について扱います。講義の後半では、高校生におけるリスニングの自動化の形成を調査した研究について解説します。リスニングの自動化はどのように評価すべきでしょうか？それを達成するためにはどのような練習が必要でしょうか？この2つの問いに答えることが、この部分の講義の焦点となります。講義全体を通じて、参加者は実践的なテストの分析と解釈を行い、リスニングの自動化に関する研究で使用された課題の一部を実際に体験します。



講師

龍谷大学平安中学校・高等学校 英語教員

バルトロ・バザン

Bartolo Bazan

開催日 2026年 **7/18 (Sat)**

時間 16:00～17:00 (受付15:40～)

定員 50名 参加費無料

会場 ミシガン州立大学連合
日本センター (JCMU)

住所 2F 大会議室
〒522-0002

彦根市松原町1435-86

講師紹介

テンプル大学にてTESOL(英語教育)の修士号、および応用言語学を専門とする教育学の博士号を取得。研究分野は、自動化プロセス、記憶、言語学習における個人差、評価など、第二言語習得の認知的側面を主としている。

著書に『Listening Automaticity: A Reduction of Dual-Task Interference and Working Memory Demands』をはじめ、多数の出版物がある。発表論文には、「The Construction and Validation of a New Listening Span Task」、「Visuospatial Working Memory and the Hybrid Reading Fluency Measure」、「Assessing Comprehension Beyond Recognition: A Many-Facet Rasch Measurement Approach」などがある。

公益財団法人滋賀県国際協会
彦根事務所 (SIA)

URL:<https://www.jcmu.net>

JCMU公開講座

検索



TEL.0749-26-3400 FAX.0749-24-9356

第124回JCMU公開講座 「言語的構成要素の検証と評価」

参加申込方法他

- 下記の参加申込書に必要事項を御記入のうえ、7月17日（金曜日）正午までに、FAXまたは JCMU窓口へ御持参ください。
- JCMUホームページの申込フォームでも受け付けています。
- 参加希望者多数の場合は受付順にて締め切らせて頂きます。
- 御記入いただきました個人情報については、本講座以外の目的で使用することはありません。
- 参加される方に、「評価」に関する予備知識は不要です。

FAX 0749-24-9356

《 参加申込書 》

| | |
|---------------|-------|
| 御 参 加 者 名 | |
| 住 所 地 | 市 ・ 町 |
| 電 話 番 号 | |
| メ ー ル ア ド レ ス | |

| | |
|---------------|-------|
| 御 参 加 者 名 | |
| 住 所 地 | 市 ・ 町 |
| 電 話 番 号 | |
| メ ー ル ア ド レ ス | |